

目 次

1 ページ	令和6年11月 1日 (金) 福島市立南向台小学校	5年生	18名
2 ページ	令和6年11月 1日 (金) いわき市立高坂小学校	5年生	69名
3 ページ	令和6年11月 5日 (火) 福島市立清明小学校	4年生	29名
4 ページ	令和6年11月 8日 (金) いわき市立小名浜第二小学校	5年生	81名
5 ページ	令和6年11月11日 (月) 二本松市立渋川小学校	5年生	16名
6 ページ	令和6年11月13日 (水) 北塩原村立さくら小学校	5年生	13名
7 ページ	令和6年11月14日 (木) 本宮市立糠沢小学校	5年生	23名
8 ページ	令和6年11月19日 (火) 喜多方市立駒形小学校	5年生	6名
9 ページ	令和6年11月19日 (火) いわき市立平第二小学校	5年生	65名
10 ページ	令和6年11月25日 (月) 福島市立蓬莱東小学校	5年生 6年生	32名 32名
11 ページ	令和6年11月26日 (火) いわき市立川部小学校	3・4年生 5・6年生	29名 24名
12 ページ	令和6年11月29日 (金) 福島市立佐原小学校	2～6年生	12名

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月1日（金）

福島市立南向台小学校（5年生18人）

福島県砂防ボランティア協会 県北班4人
福島県県北建設事務所 2人



児童は、実演者から問いかけられた質問にしっかり答えながら模型実演に参加し、先に行われたパワーポイントでの土砂災害について、理解を深める事が出来た様であった。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月5日（火）

福島市立清明小学校（4年生29人）

福島県砂防ボランティア協会 県北班2人
福島県県北建設事務所 2人



児童は模型実演の説明に熱心に聞き入り、先に行われたパワーポイントについては、土砂災害について理解を深めていた様であった。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月8日（金）	いわき市立小名浜第二小学校（5年生81人）	福島県砂防ボランティア協会 県中県南班2人 いわき相双班2人 福島県いわき建設事務所 3人
--------------	-----------------------	--



自然災害が起きた際に自分ができることは何か、知ることができたと感想があった。

土石流の模型では、対策工事の実施前後の人家に及ぼす被害を見て「すごい！」や「土や石を防いでる！」等の声があがっていた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月11日(月)

二本松市立渋川小学校 (5年生16人)

福島県砂防ボランティア協会 県北班4人

福島県二本松土木事務所

2人



土砂災害による被害や避難について詳しく説明し、児童の皆さんは理解を深めたように見られた。

模型実験では、ボランティアの説明を真剣に聞き土石流やがけ崩れの再現では驚きの表情を見せていました。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月13日（水）

北塩原村立さくら小学校（5年生13人）

福島県砂防ボランティア協会 会津班4人
福島県喜多方建設事務所 2人



●土砂災害の現象や特徴、施設整備の効果、避難の重要性などについて、砂防ボランティア協会員の話を聞き、理解しようとする姿勢が見られた。

●生徒が積極的に模型操作を行い、楽しみながら理解を深める様子が確認できた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月14日(木)

本宮市立糠沢小学校 (5年生23人)

福島県砂防ボランティア協会 県北班5人

福島県二本松土木事務所

2人



土砂災害による被害や避難について詳しく説明し、児童の皆さんは理解を深めたように見られた。

模型実験では、ボランティアの説明を真剣に聞き土石流やがけ崩れにより起こる被害が実感できたようであった。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月19日（火）

喜多方市立駒形小学校（5年生6人）

福島県砂防ボランティア協会 会津班4人
福島県喜多方建設事務所 2人



●土砂災害の現象や特徴、施設整備の効果、避難の重要性などについて、砂防ボランティア協会員の話を聞き、理解しようとする姿勢が見られた。

●生徒が積極的に模型操作を行い、楽しみながら理解を深める様子が確認できた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月19日(火)

いわき市立平第二小学校 (5年生65人)

福島県砂防ボランティア協会

いわき相双班3人

福島県いわき建設事務所

3人



講義を受けた内容を帰宅後に両親と避難場所や連絡先について、話し合いたいとの感想があった。

模型では、積極的に参加して自然災害の恐さを実感している様子だった。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月25日（月）	福島市立蓬萊東小学校 （5年生32人・6年生32人）	福島県砂防ボランティア協会 県北班 4人 福島県県北建設事務所 2人
---------------	-------------------------------	---------------------------------------



PowerPoint での説明時は、問いかけに対し手を挙げたり返事をしたりとよく反応を返していた。

模型を使っての解説では積極的に実験に参加し、質問する様子も見られた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月26日(火)	いわき市立川部小学校 (3・4年生29人 5・6年生24人)	福島県砂防ボランティア協会 県北班1人 県中県南班2人 いわき相双班1人 福島県いわき建設事務所 3人
---------------	-----------------------------------	--



自然災害の恐ろしさや有事の際に、何をすべきかを講義や動画を見て学んでいる様子だった。

模型では、いつ自分の身近な場所で自然災害が発生するかもしれないと自分ごとに考え、体験していた。

福島県砂防ボランティア協会活動報告書

～ふるさと安全探検スクール～

令和6年11月29日（金）	福島市立佐原小学校（2～6年生12人）	福島県砂防ボランティア協会 福島県県北建設事務所	県北班4人 2人
---------------	---------------------	-----------------------------	-------------



建物や車等が被災する状況を、興味を持ちながら観察している姿が見られた。また、想定外の気象現象により対策工でも防ぎきれない恐れがあり、避難することの重要性が説明され納得していた。